

I 情報収集提供業務

情報収集提供業務に関しては、主要な畜産物、野菜、砂糖及びその原料作物並びにでん粉及びその原料作物の生産及び流通に関する情報の収集、整理及び提供を行っており、平成22年度においては、収集、整理、提供を行う情報を農畜産物の生産者の経営安定対策、農畜産物の需給調整・価格安定対策の分野に重点化して実施した。

1 情報の収集

(1) 国内

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例及び地域情報等を機構職員及び専門調査員が収集し、整理・分析した。

(2) 海外

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例等を機構の海外駐在員及び本部職員が調査、会議等への参加により収集し、整理・分析した。

2 情報の提供

(1) 定期刊行物による提供

収集、整理・分析を行った情報は、「畜産の情報」、「野菜情報」、「砂糖類情報」及び「でん粉情報」の発行による提供を行った。

(2) ホームページによる提供

定期刊行物に掲載されているものに加えて、年報「畜産」、「海外駐在員情報」、「畜産物市況週報」、「国際情報コーナー」のトピックス及び「国内統計資料」、「海外統計資料」への掲載による提供を行った。

(3) メールマガジンによる提供

メールマガジンにより各情報誌の発行情報、「海外駐在員情報」等のホームページの更新情報並びに調査報告会開催情報等の迅速な提供を行った。

(4) 調査報告会・地域情報交換会等による提供

本部・地方事務所において海外調査報告会等の情報提供の場を設け、生産、流通、消費、制度等に係る課題・取組み等の情報のほか、海外駐在員及び海外現地調査等により収集した各種の情報について、利用者のニーズに応じた情報提供を行った。

3 主要テーマと提供実績

(1) 主要テーマ

平成22年度当初は、景気後退下での生産・流通、食料自給力向上を目指した現場情報、農業の6次産業化、企業化または異業種参入による新しい担い手、農畜産業に求められる新しい価値、輸出促進について重点を置き、内外の農畜産物に係る需給・価格動向及びそれらに影響を及ぼす要因を情報提供の柱としたテーマを設定した。

その後、行政刷新会議の事業仕分けにより機構業務の見直しが行われ、機構業務を「生産者の経営安定のための業務」と「需給調整・価格安定に関する業務」を主要業務とすることとなった。情報収集提供業務についてもこれらの業務の実施に必要な情報を主要テーマとした。

(2) 提供実績

主要テーマに基づき、次のような情報を提供した。

ア 畜産

- ・ 6次産業化で差別化を図る酪農経営について
- ・ 日本からの畜産物輸出の動向
- ・ 乳製品の流通実態調査結果の概要について
- ・ EU酪農乳業市場の最近の動向
- ・ ひっ迫に向かうトウモロコシの世界需給

イ 野菜

- ・ 野菜の契約取引の実態に関する調査結果の概要について
- ・ 冷凍えだまめの輸出事業への取組みと課題
- ・ 企業の野菜生産への参入と今後の課題
- ・ 野菜価格安定制度下における野菜の生産・集荷状況について
- ・ 中国における対日野菜輸出企業の新たな展開と対日輸出の動向

ウ 砂糖

- ・ てん菜の適正施肥管理によるコスト削減
- ・ 鹿児島県における担い手育成の取組み状況
- ・ タイの砂糖産業をめぐる情勢
- ・ EU砂糖産業の構造
- ・ 中国の砂糖産業の発展及び政策的枠組み

エ でん粉

- ・ JAさつまにおける担い手育成の取組みについて
- ・ ばれいしょでん粉の有効利用
- ・ EUのでん粉をめぐる状況
- ・ タイのタピオカでん粉事情
- ・ 世界のでん粉製品需給の見通し